

2026年1月度

【ネットワーク促進部】

<他企業・団体と連携した専門家派遣事業>

★国が認証する唯一の情報セキュリティ認証「技術情報管理認証制度（TICS）」の取得・更新を希望する25社の中小企業に、経済産業省の専門家派遣事業（企業負担無し）と連携してITC専門家を派遣し約60回の指導助言を実施中です。また、業務提携している認証機関（日本金型工業会、日本金属プレス工業協会）には、自動車業界を始めサプライチェーン全体のセキュリティ強化の動きにより特に製造業から認証取得の問い合わせが増えています。また2026年度末開始が予定されている「SCS（サプライチェーン対策）評価制度」に関しても、経済産業省、IPAと情報共有しながらITC活躍の場を探索しています。（松下担当）

<自治体関連取り組み>

★1月30日、勉強会+自治体支援WG・第3期第8回（通算33回目）を開催いたしました。今回の勉強会は「福島県における自治体支援プロジェクトについて」ITCふくしの菊地理事長に、地元福島県でのITCふくしまの活動・自治体支援WGとの連携について講演をしていただきました。自治体支援WGでは、地元自治体の支援を地元届出組織が担えるよう連携を進めており、福島の連携はその一つになります。WGでは、2月20日に開催する「フォローアップ研修・自治体DX支援基礎研修」の進捗などWGの活動報告と、2026年度もITCの自治体支援の歩みを進めるため、次年度活動に向けた方針について話し合いました。（山川担当）

<金融機関連携取り組み>

★2025年12月に開催された、しんきん情報システムセンター主催「しんきん情報システム研究会」でのITコーディネータ協会岸本理事の講演をきっかけに、関西エリアの信用金庫様より事業者様のDX推進支援に関するご相談をいただきました。ITコーディネータ協会から、地域性・ご相談内容を基に小規模事業者支援実績を持つITコーディネータをご紹介します。ネットワーク促進部では今後もこのようなチャネル作りとITCの活躍の場の拡大に取り組んでまいります。（松田担当）

★1月20日（火）、金融機関連絡会コミュニティ第9回幹事会を開催いたしました。今回の幹事会で2026年2月27日（金）に開催予定の第3回定例会プログラムを確定し、翌21日より参加申込の受付を開始いたしました。第3回定例会では「金融機関の支援実務におけるDX認定の活用」をメインテーマに掲げます。基調講演や事例共有に加え、前回の「交流時間を増やしてほしい」という要望に応えグループディスカッションの時間を拡充いたしました。これに伴い、全体枠を150分に拡大し、より深い知見の共有とネットワーク構築が可能な構成としています。コミュニティ登録メンバーは着実に増加しており、金融機関におけるDX推進の機運が高まっています。今

後もメンバーの期待に応えるべく、実務に直結する価値ある場の提供をめざしてまいります。金融機関所属の ITC（ITC アソシエイト含む）の皆様への積極的なご参加をお待ちしております。（石井担当）

第 3 回定例会の詳細・お申込はこちら

https://www.itc.or.jp/foritc/fin_20260116.html

第 2 回定例会開催報告はこちら

https://www.itc.or.jp/foritc/fin_20251119.html

コミュニティメンバー募集のページはこちら

<https://www.itc.or.jp/foritc/FINREC2025.html>

<他企業・団体・届出組織との連携>

★現在、IT コーディネータ（ITC）の届出組織への参加促進を目的に、地域支援活動の充実に取り組んでいます。その一環として、デジタル経営カンファレンスを開催した届出組織の取り組みを紹介するメール配信を行っています。直近では、2026 年 1 月以降に開催予定の石川・福井・京都・神奈川・九州・長野の各届出組織を対象に情報をお届けしました。また、2026 年 2 月以降に開催予定の富山・山陰・愛知の 3 組織についても準備を進めており、今後、主催地域や近隣の ITC の皆様へ順次ご案内する予定です。こうした情報発信を通じて、各地の活動内容を知っていただき、参加のきっかけにつなげていきたいと考えています。（松田担当）

★届出組織活動の支援の一環として、兵庫県および三重県で活動されている届出組織の皆様より、地元交流会の開催案内に関する告知支援のご依頼をいただき、近隣地域の ITC の皆様を対象に、メール配信にて開催案内を行いました。本交流会は、届出組織の活動や取り組みを知っていただく機会となるほか、地元におけるビジネス機会の創出や人脈形成など、ネットワークづくりのきっかけとしてご活用いただくことを目的としています。地域の ITC 同士の連携が地域 DX や活性化につながる取り組みが広がっていくよう、必要に応じてお手伝いできればと存じます。（松田担当）

★1 月は中部の届出組織と一緒に地方銀行を訪問いたしました。連携の具体的な議論ができ、今後の展望が見えてきました。金融機関と地元届出組織の連携が各地で進んでいます。進めるための大きな要素の一つに ITC の受け皿の有無があります。IT コーディネータ協会では受け皿作りのお手伝いもしております。（山川担当）

<ビジネスマッチング>

★東京都内一般社団法人の工業会様より ITC の講師紹介案件のご相談がありました。IT コーディネータ協会から、内容・講演実績・業界知識・地域性などを基準に 3 名の ITC をご紹介。工業会様で 1 名を選定していただきました。IT コーディネータ協会では皆様に記入いただいている IT コーディネータプロフィール、各種表彰、支援事例などを基に相談案件に合う方を探しています。ビジネスチャネルとして、定期的な IT コーディネータプロフィールの見直しをぜひお願いいたします。（山川担当）

【研修制度デザイン部】

<試験、研修等>

★ITC 試験関連では、2025 年度第 2 期試験(第 56 回)の実施中です。申込期間は 3 月 5 日まで、受験期間は 3 月 9 日までを予定しています。試験のご案内はメルマガ等でも配信をしています。一般社団法人 PMI 日本支部やイノベーション融合学会のホームページにも掲載をしていただき、資格者の皆様へのご案内にご協力いただいています。今回も優待プログラムによるお申込みを多数いただいています。本プログラムの対象者と対象要件は下記よりご確認くださいませ。ぜひご活用ください。

<https://itc-shikaku.itc.or.jp/exam/detail-01/>

★第 2 期のケース研修申込者数は 404 名（前年同時期比▲24 名）となり、第 1 期の申込者数と同じになりました。給付金申請を希望される受講生様は 36 名となり、修了証等発行業務を 22 名の方へ行っています。並行し、3 月中旬より申込開始となります。2026 年度第 1 期ケース研修に向けての準備を進めています。

★フォローアップ研修では、2023 年度に資格認定された方で、フォローアップ研修が未申込の方全員に対し、お電話にてフォローアップ制度をご案内いたしました。来年度の資格更新にあたり、規程に則った回数を受講が必要となります。期限が残り 2 か月となりましたが、まだ空きのある研修もございますので、お早めのお申込みをお願いいたします。

★ITCA 研修では、1 月 22 日にネットワーク促進部と協力し「自治体 DX 支援研修」を開催いたしました。当日は長崎県内の会場で集合型形式にて実施し、実践演習を取り入れた充実した内容の研修となりました。また、1 月のワークショップ研修においては、全 4 講座を開催いたしました。満席となる講座もあるなど、高い関心をお寄せいただいております。今後も HP や各種 SNS で情報を発信してまいりますので、ぜひご検討ください。

★経営者講座では、1 月 27 日にパーソル総合研究所様にて「リスクを予測し対処する情報セキュリティガバナンス」を開催いたしました。当日は、講義および演習を通じて理解を深めていただき、受講者からは「学んだ内容を自身の業務に活かしたい」という前向きな意見が寄せられました。引き続き、外部研修機関とも連携しながら開催を進めてまいります。

<中小企業共通 EDI に関する取り組み（鈴木、野田担当）>

★東京都金属プレス工業会（TMSA）主催の「『受発注業務 DX』研修&実証検証」において、実証検証フェーズが終了しました。12 月～1 月にかけて、「共通 EDI 推進サポーター」5 名が、「発注企業—受注企業」の組合せについて 2 つのパターンで共通 EDI の試験導入を行いました。実証検証では、対象企業の現状分析を行ったうえで、従来のアナログな受発注業務を共通 EDI に置き換えた場合の作業時間を計測し、業務効率化の効果を定量的に整理しました。また、実際に現場担当者に操作を行っていただき、運用面での気づきや改善点など、定性的な意見も収集しました。最終報告会で

は、「短期間で自社の業務分析を行ってもらい、その効果を具体的に体感できた」「今後に向けた具体的な提案を受け、EDI 導入を前向きに検討したいと感じた」といった評価をいただきました。TMSA 事務局からも本取組みに対して高い評価が示され、次年度も本事業を継続したいとのご発言がありました。共通 EDI 事務局としても、中小業界団体への共通 EDI 普及に向けた有意義な経験を得ることができました。

★今年度も「共通 EDI 推進サポータ連絡会」の開催に向け、企画および準備を進めています。本連絡会は、毎回 100 名近い共通 EDI 推進サポータが参加し、支援事例の共有や意見交換、ディスカッションを通じて、支援力の向上と横の連携強化を図る場として開催してきました。今年度も、3 月 11 日の開催を予定しており、今回もサポータから最新の支援事例をご紹介いただく予定です。現場での工夫や課題、成果を共有することで、今後の支援活動に活かせる実践的な知見の蓄積につなげていきます。

<生成 AI 研究会>

★AI 活用ガイドは、オンラインで公開し、随時更新を行っておりますが、3 月にはメジャーアップデートを予定しています。今回のアップデートでは、近年注目が高まっている IT エージェントに関する内容を中心に記載を拡充する予定です。現在、生成 AI 研究会メンバーにより執筆作業を進めており、AI エージェントの基本的な考え方や活用の方向性を整理し、中小企業支援の現場で活用しやすい内容とすることを目指しています。本アップデートを通じて、AI 活用ガイドの実践性と有用性をさらに高めていきます。

<DX 認定サポータ>

★ DX 認定サポータ制度では、2023 年度の制度開始以降、これまでに 107 名の皆さまにご登録いただいております。先月から僅かではありますが登録数が増加しています。今後も本制度の認知拡大に努めるとともに、DX 推進の現場で活躍する ITC の皆さまがさらに増えるよう、引き続き取り組んでまいります。

【コミュニティデザイン部】

<ITC アソシエイト>

★ ITC アソシエイトは、ITC 資格を返納された方からお申し出があった場合、無償にて認定することが可能です。次回の資格更新期では多くの方が見直しを行うと考えられ、その準備を進めております。またケース研修修了の方は直ちに手続き可能ですので、ITC を目指す方も、資格を有効に使っていただければと思います。

ITC アソシエイトについての概要はこちら

<https://www.itc.or.jp/associate/>

<会員>

★引き続き 2025 年度会員を募集しております。ITC 協会は IT コーディネータ制度の

健全な運営と、IT コーディネータの活動の支援を幅広く行ってまいります。そのために、会員の皆様とともに、IT 人材の価値を高める取り組みを進めています。また、毎年6月のITCA 総会では、協会の決算や次年度予算の審議という重要なテーマにご参加いただけます。協会運営に直接関わる貴重な機会です。また、資格維持に役立つ各種研修の会員価格でのお申込みや正会員コミュニティのご利用が可能になる等の特典もございます。この機会に是非ご入会ください。IT コーディネータ資格制度と協会の理念にご賛同いただける皆様をお待ちしています。

会員のお申込みはこちら

<https://www.itc.or.jp/guidance/info/>

特典につきまして詳しくはこちら

<https://www.itc.or.jp/guidance/special/>

<資格認定>

★2025 年度の資格認定の申請期限と、2026 年度の資格認定申請開始日についてお知らせを掲載しました。IT コーディネータ資格は4月始まりの年度管理です。2026年3月までに認定を受けた場合は「2025 年度認定者」となり、2026年4月～5月の更新手続きが必要です。例年照会が多いため、よくある質問掲載の「ご自身の認定を希望する時期を事前にご確認のうえ、お手続きをお願いいたします。」の周知を続けていきます。

<https://www.itc.or.jp/news/2026nintei.html>

<資格更新>

★2026 年度の資格更新は2026年4月1日より受付開始予定です。1月は住所確認を実施し、あわせて以下をアピールしています。

・今年の資格更新に必要なポイントは今年3月末までに取得したものが対象です。現在のポイント取得状況はメンバーページからご確認ください。

<https://itca.my.site.com/ITCPLLoginPage>

・今から間に合う実践力ポイント情報も公開中です。ポイントが足りない場合はこちらをご覧ください。

<https://www.itc.or.jp/news/PointCatch.html>

【広報室】

★昨年に引き続き、2月1日「IT コーディネータの日」に開催した『ITC Synergy Forum』は、6 テーマのディスカッションを行い、100 名近くの ITC にご参加いただきました。アンケートでも、有意義な機会であり次回の開催を期待する声を多く頂戴しております。次回の ITC の日（2027 年 2 月 1 日（月））に向けてあらためて企画してまいります。

★同じく「IT コーディネーターの日」企画の一環として、2月1日の深夜25時35分から、TOKYO・MXTVで放映しているビジネス系情報番組「ええじゃない課 Biz」で、ITCを取り上げていただきました。ITCカンファレンスの司会でもお馴染みのITC愛媛・玉野ITCから、どのような資格か、ITCの社会的な役目、資格の取得方法などを紹介いたしました。約6分のコーナーで、2次利用もできますので、届出組織のイベント等にもご活用いただければと思います。ご興味ご希望ありましたら協会までご連絡ください。

https://www.itc.or.jp/news/it_20260202.html

★今年の2月1日はITC制度創設25周年にあたり、これを記念して、創設初年度に資格取得され、現在も維持しておられる290名のITCの方に、これまでのご功勞に感謝する盾と「ITコーディネーター制度25周年記念誌」をお贈りすることとしました。先のSynergy Forumの冒頭で、第1期の代表として高島利尚ITCに盾を授与するとともに、これまでを振り返ってのご挨拶をいただきました。なお記念誌は、オンライン版は以下のURLより無料でご提供していますのでぜひご覧ください。

<https://www.itc.or.jp/itc25th/>

★昨年度に続き、経済産業省、IPAとの共催によるスプリングWEBカンファレンスを4月17日（金）に計画しています。2026年度の経済産業省施策、IPA施策の理解を中心に、AI利活用に先進的に取り組まれている経営者によるパネルディスカッションなど、ITCだけでなく多くの支援機関の皆様にもご参加いただきながら開催したいと考えています。詳細は2月にご案内いたしますので、ぜひご予定ください。

★1月のデジタル経営カンファレンスは兵庫県と石川県で開催されました。当日は会場とオンラインのハイブリッド開催で、ITC以外の一般の方も多数ご参加いただきました。2月は京都府、神奈川県、福井県、九州地域、長野県、富山県で開催を予定しておりますので、地域のITCの方でITCビジネス活動にご興味のある方は、ご参加されてはいかがでしょうか。詳細は随時HPで公開してまいりますので、ぜひご確認ください。

<https://www.itc.or.jp/society/it2025.html>